

奈良市における維持向上すべき歴史的風致（案）

奈良市の歴史的風致は、都市の形成・展開を反映した重層的であり、中心性と地域性の二面性をもち、古都奈良の歴史的風土の本質的価値を支えるこの3つの特色がある。それらの特色は、平城京を基盤としながら宗教都市・商工業都市・観光都市として展開し、古都としての風格と魅力のもとに、奈良市民のみならず、国内外の多くの人々が関わりをもつなかで創り出されてきた、古都としての特質に基づく奈良市固有の歴史的風致である。

古都奈良を代表する祭礼・行事にみる歴史的風致

歴史的な建造物や市街地を舞台として、古くからの中心性を反映した大規模な祭礼・行事が連綿と受け継がれている。古式を受け継ぐ静寂と多くの参拝者や見物客による賑わいの対比や、身にしみる寒空のもとに行われる炎の演舞、寺院の鐘や読誦の音色、線香の香りなどは、わが国に古くから根付く自然や神仏に対する崇拜思想とともに、歴史と文化の奥深さを感じることのできるものとなっている。

地域の祭礼・行事にみる歴史的風致

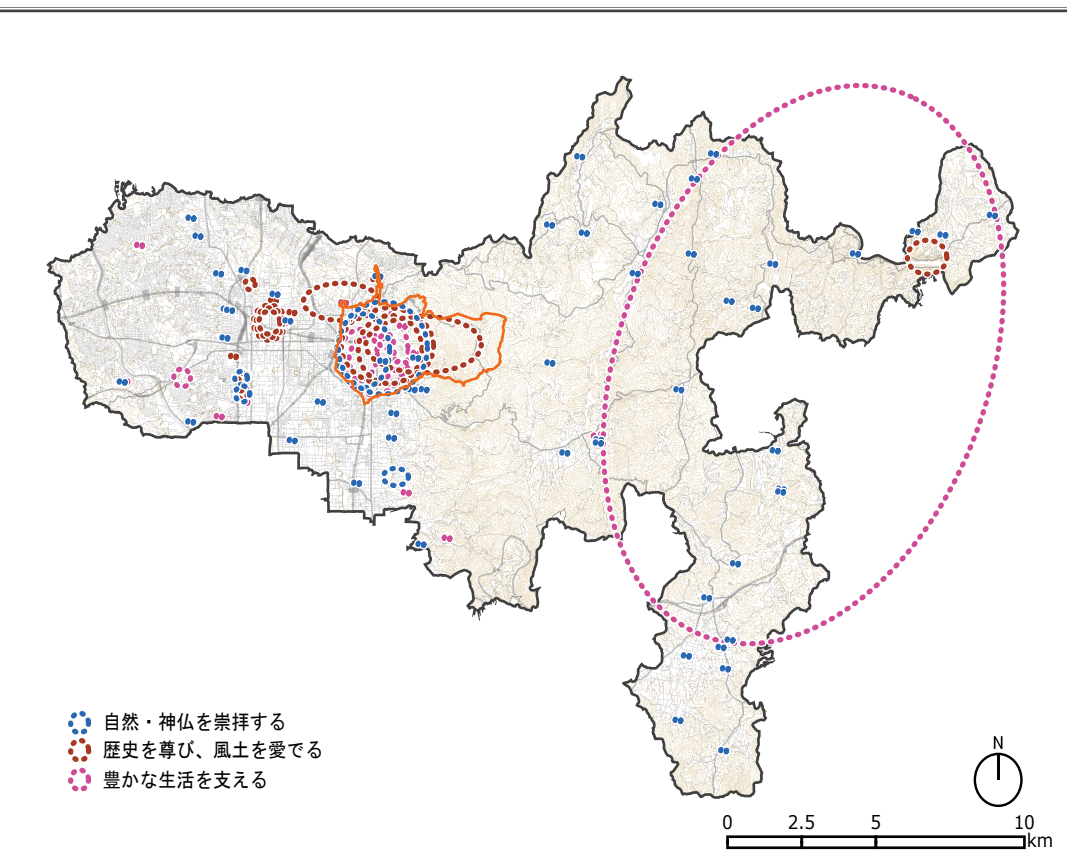
地域の祭礼や行事は、それぞれの地域の人々による自然や神仏への崇拜思想を現在に伝えながら、人と人とのつながりを保ち、現在の集落や市街地を形づくってきたものであり、神社や寺院、集落や市街地が織り成す美しい景観を舞台に繰り広げられる祭礼や行事は、地域の個性あふれる豊かな歴史や文化を象徴するものとなっている。

民間信仰にみる歴史的風致

毎年・毎月の決まった日には、古くから残る会所や寺院などにおいて祭りや行事、講が行われるとともに、その信仰は地域の人々に深く浸透し、日々の地蔵へのお参りや献花・献茶、軒先の身代わり申などとして日常の風景のなかにも現れ、歴史的な集落や市街地の町並み、さらには信仰の対象となる春日山などの山々や境内樹林などと一体となって、人々の信仰を感じられる情緒ある風景が作りだされている。

社寺・名所・旧跡への探訪にみる歴史的風致

探訪の対象となる社寺・名所・旧跡は、それ自体の価値が高く、自然環境と一体となることで、魅力が向上し、人々を惹き付ける。また、観光ガイドマップづくりも継続して行われ、そのことが探訪を永続的なものとし、その賑わいの風景が連綿と受け継がれている。



- 自然・神仏を崇拜する
- 歴史を尊び、風土を愛でる
- 豊かな生活を支える

奈良町のコミュニティと町家の暮らしにみる歴史的風致

各会所での祭りや行事は、共同体としての意識を育み、町家に住み続けることで、奈良町の歴史や文化、自然を大切にすることが醸成されている。奈良町に住む人々は、自分たちが住まい、商い、憩う空間を、創りだそうという姿勢がみられる。それは、生き続ける「まち」として、接する人々に安らぎを与え、さらに心の豊かさをもたらしている。

伝統的な工芸と産業にみる歴史的風致

平城京や正倉院にその淵源を見、社寺の文化や奈良の人々の生活文化とともに育まれてきた奈良の伝統産業と伝統工芸の品々は、天平時代の遺風を今もなお脈々と受け継ぎ、優雅な気品をとどめ、心のふるさと「なら」にふさわしい香り高いものとなり、伝統の技と心を感じられる歴史的風致を形成している。

茶の文化にみる歴史的風致

茶のふるさととして豊かな自然環境を巧みに利用しながら生産されてきた大和茶と社寺や市民などのそれぞれの主体による喫茶の風習を茶の湯と融合させながら展開してきた奈良市における茶の文化は、様々な主体・方法によって受け継がれるなかで、市民の生活を豊かなものにするとともに、奈良市の歴史的な市街地環境の特徴である「ゆとり」や「潤い」といった特徴をより一層高めるものとなっている。

文学・芸術活動にみる歴史的風致

古都としての長い歴史が作りだし、育んできた豊かな歴史文化資源の魅力のもとに、数多くの文化人を奈良の地に引き寄せるなかで、万葉集の詩歌にはじまり、文学、絵画、さらには近現代の写真や映画などと、それぞれの時代を反映した新たな表現手法を加えながら展開してきた文学・芸術作品などの創作活動、そして、それらを学ぶサロン文化が育まれ、受け継がれており、文化的雰囲気にもった歴史的風致が作りだされている。

平城宮跡の保護活動にみる歴史的風致

平城宮跡の歴史的な価値を称え、次の世代に受け継いでいこうという保護活動は、その歴史性を尊重した新たな風景づくりのための整備や清掃・防犯活動などの管理、さらにはボランティアガイドなどの活用を取り組みとして、主体や内容を変えながらも連綿と受け継がれ、このことが、歴史的な遺跡として高く評価されている特別史跡平城宮跡の価値を、より一層高めることにつながっている。

奈良公園にみる歴史的風致

奈良公園は、多くの人々に愛でられる歴史・文化・自然の融合した古都奈良を代表する歴史的風土のもとに、信仰や観光、風物詩となる祭りや行事、鹿との共生、さらには地域の人々の日常生活といった、園内の各要素がもつ古くからの歴史を反映した重層的な活動が繰り広げられ、古都奈良を代表する歴史的風致を感じられる空間となっている。